

TOTO

東陶機器株式会社

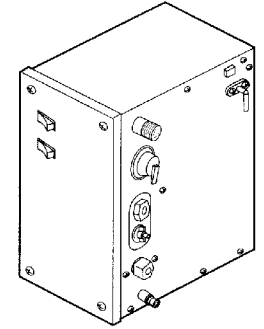
TOTO

小型電気温水器

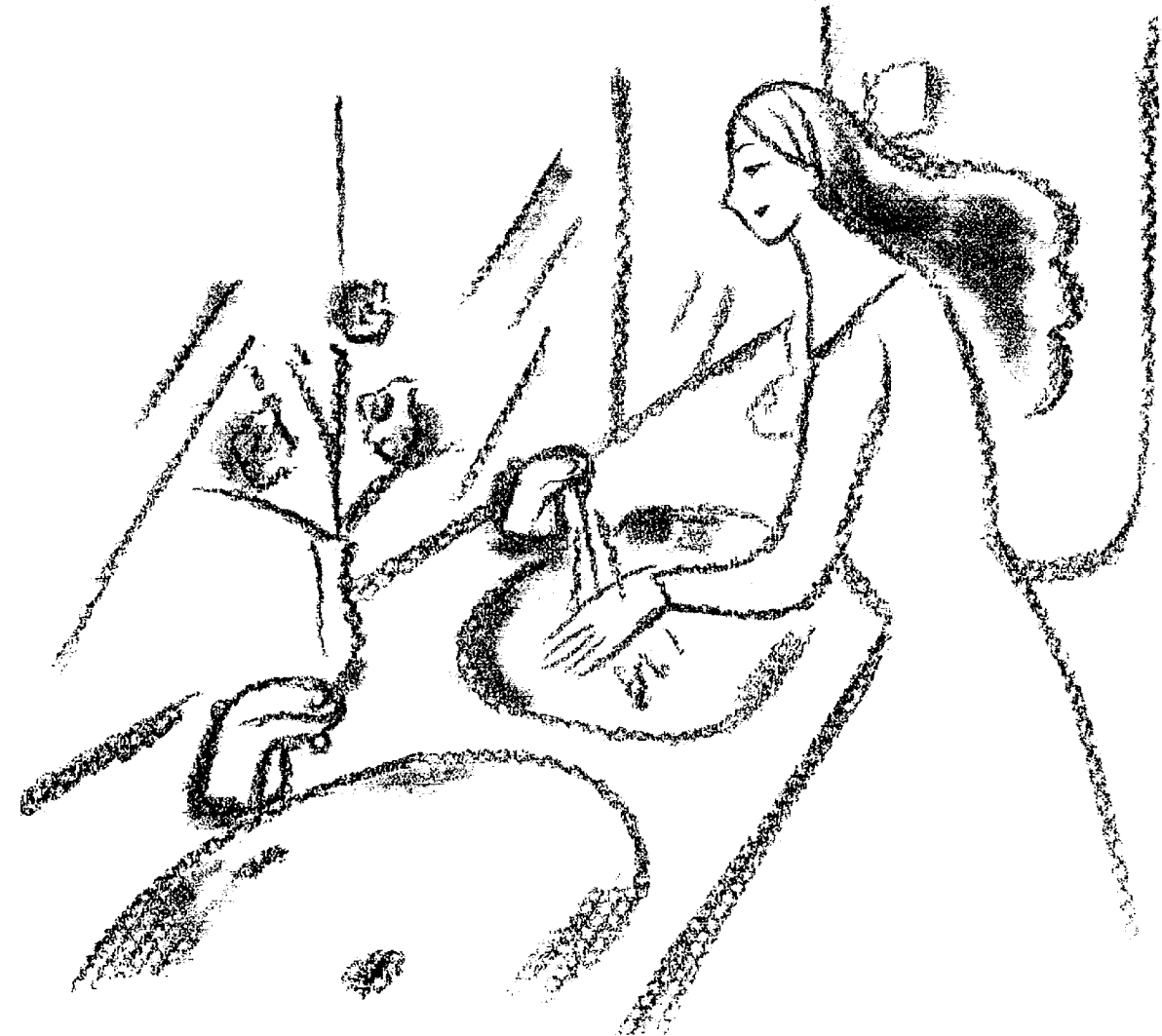
湯ぽっとキット

RE06S1
RE12SH1**取扱説明書 保証書付**工事店様
へのお願い

保証書に、貴店名ならびにお取付日をご記入の上、お客様にお渡しください。



機種によって形状が異なります。



- このたびは、TOTO湯ぽっとキットをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この取扱説明書は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう必ず保管してください。

修理・取扱いのご相談は
まずお求めの取付店・販売店へ

取付店	〒		印
販売店		電話	—

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

商品の
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ

☎ 0120-03-1010

受付時間：平日 9:00-18:00
土・日・祝日 10:00-18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)補修用部品
ご購入はお求め取付工事店
又はTOTOパーツセンターへ

☎ 0120-8282-55

受付時間：平日 9:00-18:00
土・日・祝日 10:00-18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご依頼は

東陶メンテナンス(株)へ



☎ 0120-1010-05

受付(年中無休)
受付時間：関東・甲信越地区 8:00-20:00
上記以外の地区 9:00-20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間： 9:00-18:00

安全上の注意

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、又は取次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味はつぎのようになっています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

下に示す表示は「取扱説明書」や製品に表示して、お客様が安全に正しく製品をお使いいただくためのものです。内容をよく理解して正しくお使いください。

表示	意味
	行ってはいけない「禁止」の内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。
	必ずアース線を接続してください。
	電源プラグをコンセントから抜いてください。
	風呂・シャワーなど水場では使用しないでください。
	接触しないでください。

警告・注意事項は、必ず守ってくださいね!



警告


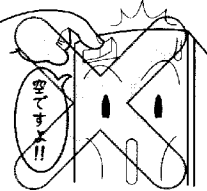


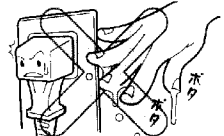


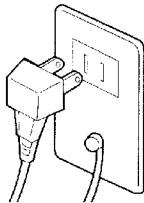

 分解禁止	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 (感電や火災などの原因になります)	
 水場での使用禁止	水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームに設置しないでください。 (感電や故障の原因になります)	
 接触禁止	給湯管にさわらないでください。 (やけどをするおそれがあります)	
 アース接続	アース工事されていることを確認してください。 (故障や漏電のときに感電するおそれがあります) アースの取付けは、販売店にご相談ください。	
 必ず実行	使用する電源、消費電力を本体の銘板で確認し、必ずこれに適した配線をしてください。 (火災の原因となります)	
 禁止	機器本体に水をかけないでください。 (感電や火災などの原因となります)	

お使いになる前に

もくじ

お使いになる前に

⚠ 注意

 禁止	タンクが空の時は、電源スイッチを入れないでください。 (空焚きとなりやけどの原因となります)	
	※ 2ハンドル混合栓の場合は、給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。シングルレバー混合栓等の場合は、ハンドルを湯側いっぱいにしてください。混合栓から水が出はじめると、タンクは満水です。	
	凍結のおそれがある場合は、電源スイッチを「切」にしないでください。 (凍結により破損し、漏水するおそれがあります)	
	お湯は飲料水として使用しないでください。 (水質が変化した場合、下痢、腹痛など) (体をこわす場合があります)	
	連結管に無理な力や衝撃を加えないでください。 (漏水の原因になります)	
	電源プラグを濡れた手でさわらないでください。 (感電の原因になります)	
	直流電源や異電圧の電源での使用は避けてください。 (ヒーターの故障・火災などの原因となります)	
	水道水以外は通水しないでください。 (井戸水などを通水すると腐食などにより漏水するおそれがあります)	
 必ず実行	湯を出しはじめる時は、必ず水を出しながら湯を出すようにしてください。 (お湯だけで吐水させると、熱湯が出てやけどをしたり、洗面器の破損の原因となります) ※ 2ハンドル混合栓の場合は、まず給水ハンドルを開けた後に、給湯ハンドルを開けて、温度を調節してください。また、シングルレバー混合栓等の場合は、温度調節ハンドルを水側にして、吐水しながら湯側に回し、温度を調節してください。	
	減圧弁・逃し弁は消耗部品です。必ず定期的に交換してください。(P15 参照) (劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります)	
 プラグを抜く	長期間使用しない時は、電源プラグを抜いてください。 (思わぬ事故の原因となります)	
	雷が発生している時は、電源プラグを抜いてください。 (故障の原因となります)	

お使いになる前に

安全上の注意	1
各部のなまえ	5
タンクへの給水	6
ご確認ください	6

つかいかた

お湯の沸かしかた	7
お湯の上手なつかいかた	7

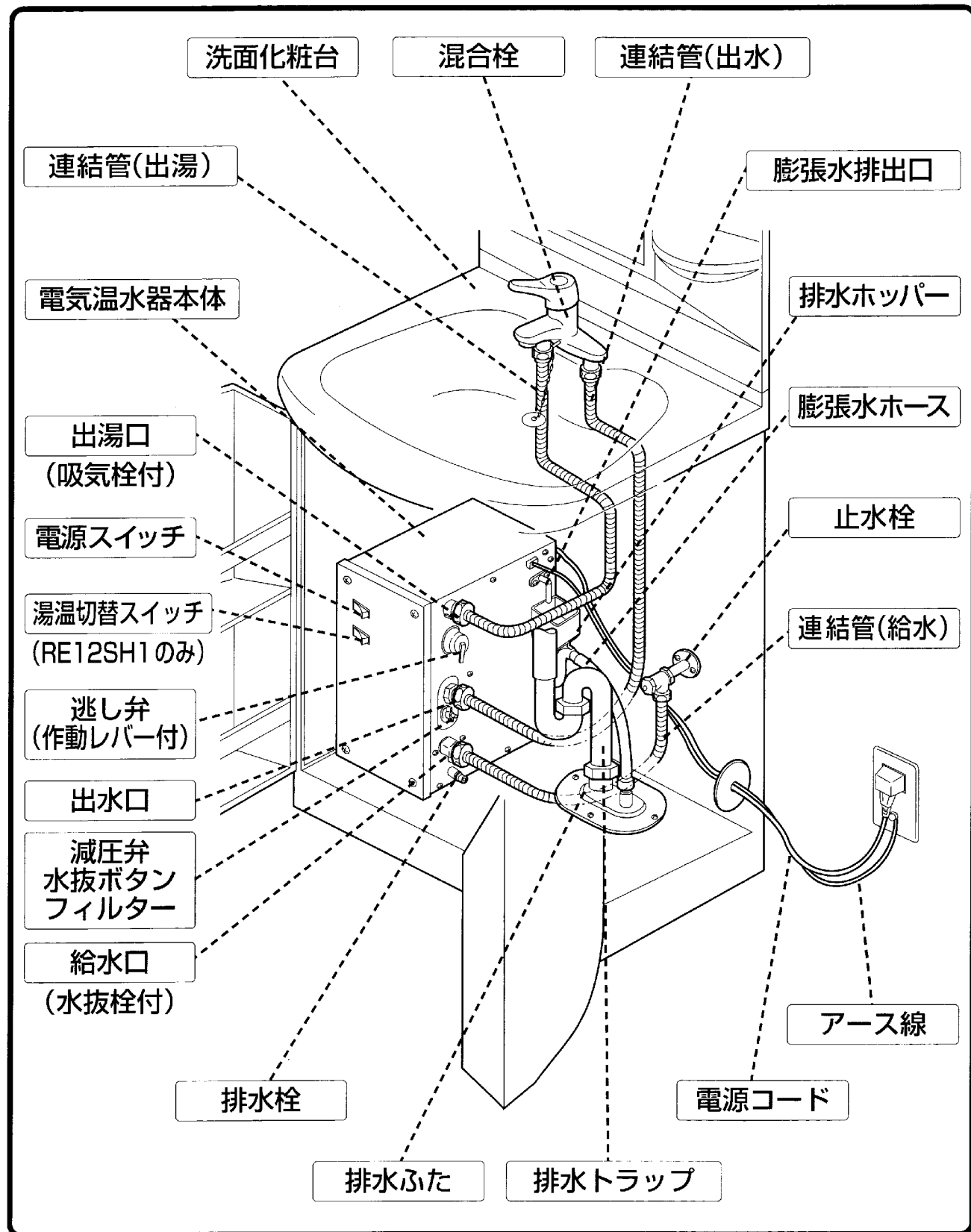
お手入れについて

湯ぽつと本体のお手入れ	8
逃し弁の作動確認	9
フィルターの点検・掃除及びタンク内の清掃	9
凍結による破損防止について	12

故障かな？

故障かな？と思ったら	14
つぎのような場合は故障ではありません	14
アフターサービス	15
仕様一覧表	16
保証書	18

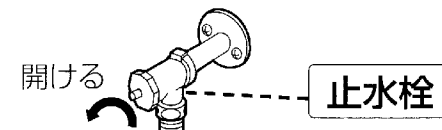
各部のなまえ



タンクへの給水

つぎの手順でタンクへの給水を行ってください。

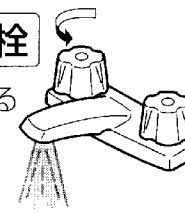
1. 止水栓を開けてください。



2. 混合栓の給水ハンドルを閉め、給湯ハンドルを全開にしてください。
(シングルレバー混合栓の場合は、レバーを湯側いっぱいにしてください)

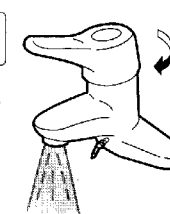
2ハンドル混合栓

湯側を全開にする



シングルレバー混合栓

湯側にする



※配管やタンク内の汚れを取除くため、5～6分程度流してください。

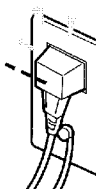
3. 水が出はじめるとタンクは満水です。

ご確認ください

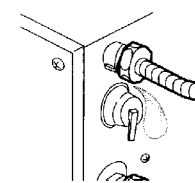
タンクを満水にした後、つぎのことを確認してください。

1. 電源プラグは、コンセントに差込まれていますか？

電源プラグ



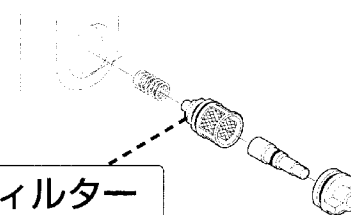
2. 配管接続部などからの水漏れはありませんか？
(給湯ハンドルを止めてから確認してください)



3. 配管工事で電気温水器本体のフィルターにゴミなどが詰まっていませんか？

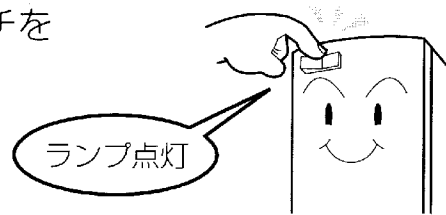
※フィルターのゴミなどを取除く場合は、P9～11を参照してください。

フィルター

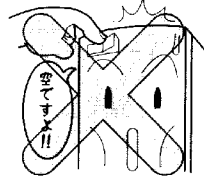


お湯の沸かしかた

1. 電気温水器本体の電源スイッチを『入』にしてください。



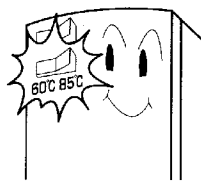
タンクが空の時は、電源スイッチを入れないでください。
(空焚きとなりやけどの原因となります)



2. お湯が沸き上がります。

	沸き上がり温度	沸き上がり時間 (入水温 15℃)
RE06S1	約85℃	約50分
RE12SH1	約60℃ (約85℃)	約1時間20分 (約2時間)

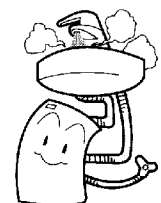
RE12SH1は湯温切替スイッチで沸き上がり温度を切替えることができます。約60℃でお使いになる場合は、湯温切替スイッチに貼付けてあるラベルは剥がさずにご使用ください。



3. 沸き上がると自動的に通電が止まり、お湯が使える状態になります。

※お湯が沸き上がるとランプは消灯します。
※湯温が下がると再びヒータに通電され、電源スイッチのランプが再点灯します。

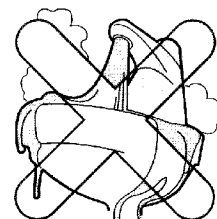
すぐお湯がでるよ!



お湯の上手なつかいかた

お湯を少量ずつ必要な分だけ使用すると連続して使用することができます。

〔お湯を出したままにするとお湯がぬるくなり、沸き上がるまでに時間がかかります〕



お湯は、飲料水として使用しないでください。
(水質が変化した場合下痢、腹痛など体をこわす場合があります)

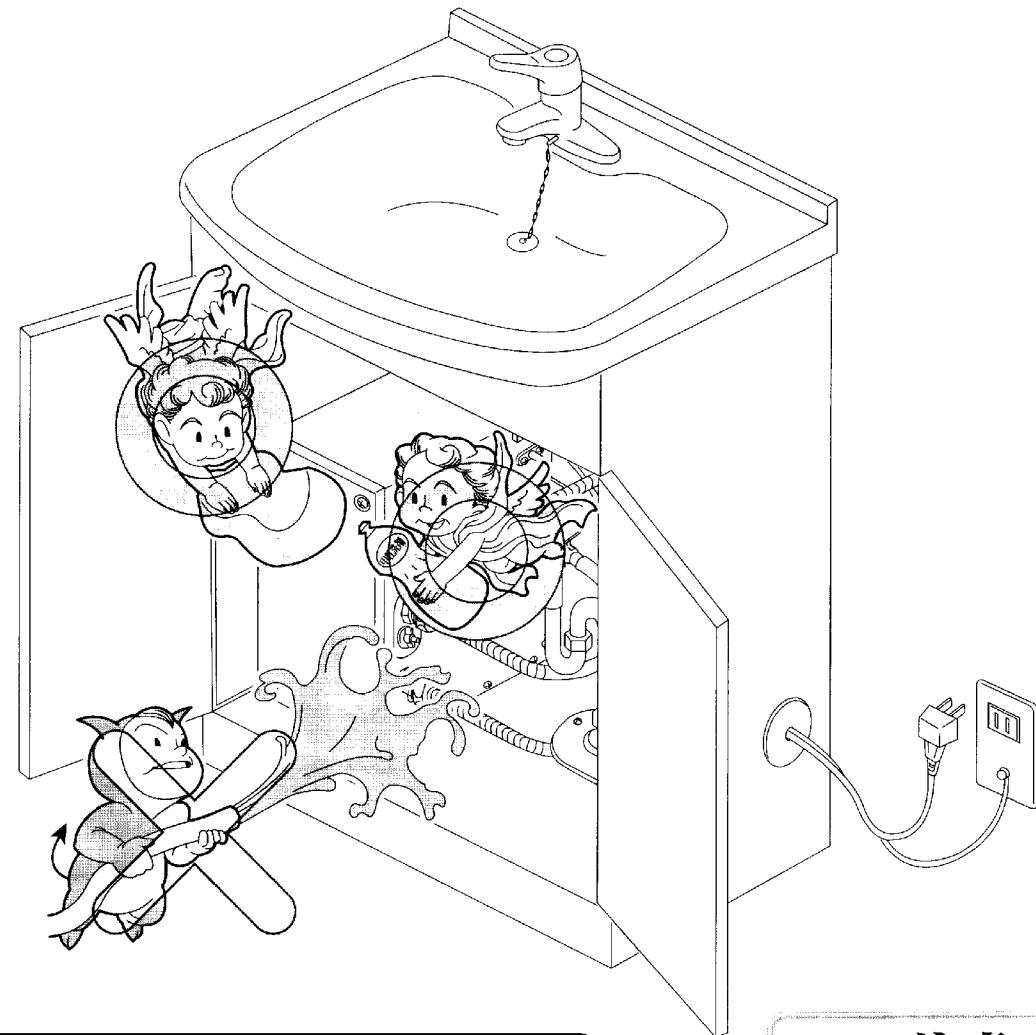
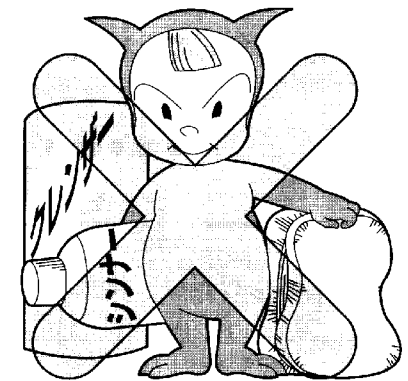


湯ぽっと本体のお手入れ

通常は、乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた家庭用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。

— ご注意 —

ベンジン、マジックリン、カビキラー、シンナー及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、本体を傷めますので絶対にやめてください。



機器本体に水をかけないでください。
(感電や火災などの原因となります)

— ご注意 —

お手入れ前には電源プラグを抜いてください。

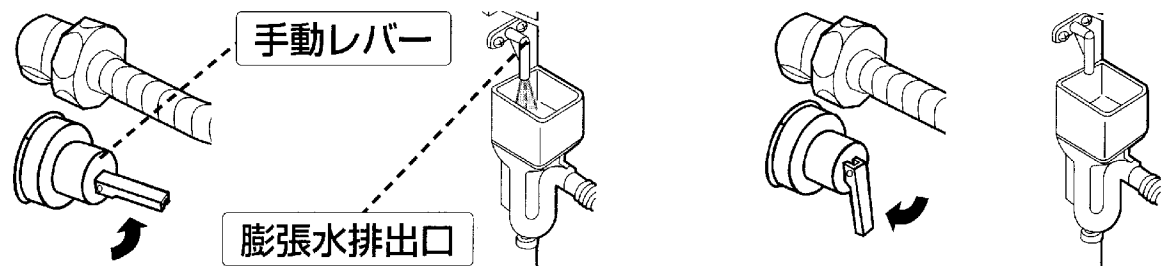
お手入れについて

逃し弁の作動確認

月に1回、必ず逃し弁の作動確認を行ってください。
(逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因となります)

●●●●● 確認手順 ●●●●●

1. 逃し弁の手动レバーを引き上げ、膨張水排出口から水が出ることを確認する。
2. 手动レバーを元に戻すと、水は止まります。

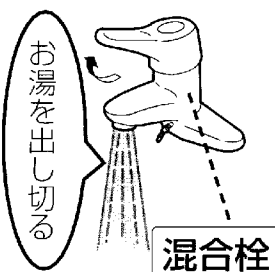
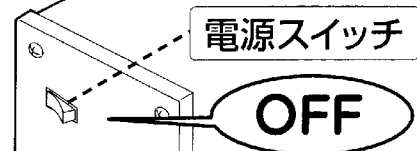


フィルターの点検・掃除及びタンク内の掃除

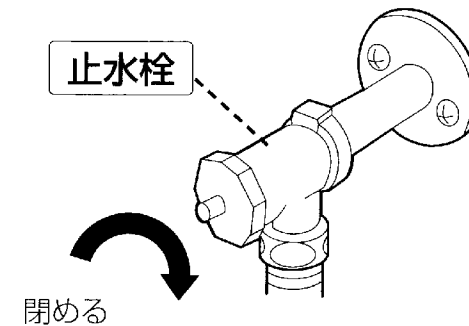
- フィルターが詰まると湯量が少なくなりますので、月に1回、つぎの手順でフィルターの掃除を行ってください。
- 長時間の使用でタンクの底に水あかや沈澱物がたまることがあります。3ヶ月に1回、タンクの水を抜き、清掃してください。また、水のにごりがなくなるまで給水、排水をくり返して清掃してください。

●●●●● 水抜き・清掃手順 ●●●●●

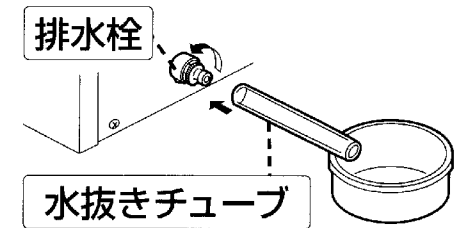
1. 電源スイッチを「切」にする。
2. 混合栓の水側及び湯側を開け、タンク内の湯を完全に出し切る。
(タンク内にお湯が残っていると水抜きの際、やけどをするおそれがあります。)



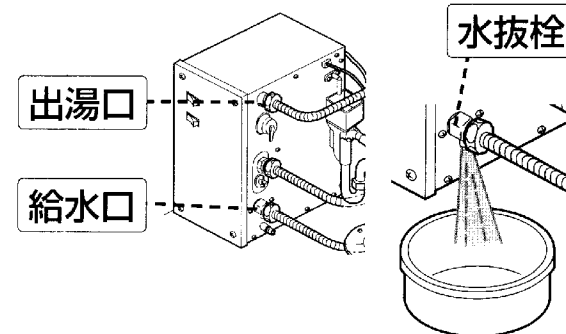
3. 止水栓を閉める。



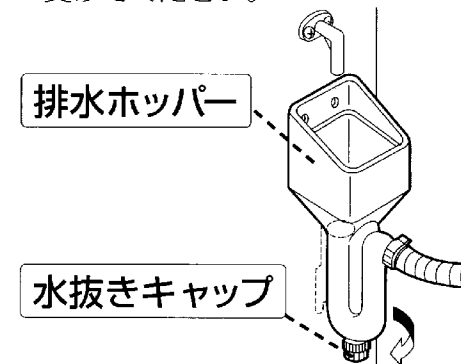
4. 電気温水器本体の排水栓に水抜きチューブを取付けて排水栓を開け、タンク内の水を抜く。
※水を抜く際は、必ず受け皿等で受けてください。



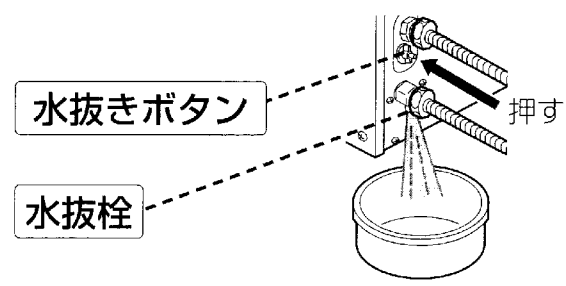
5. 出湯口及び給水口の水抜き栓を開け、連結管内の水を抜く。
※水を抜く際は、必ず受け皿等で受けてください。



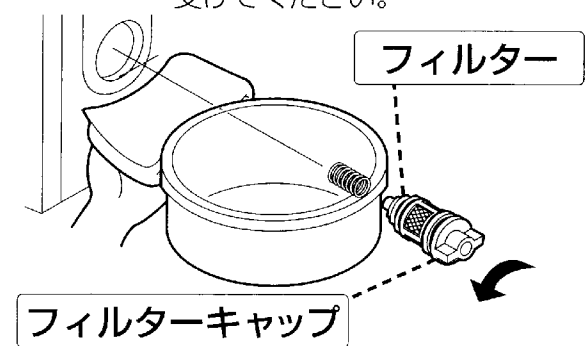
6. 排水ホッパーの水抜きキャップを外し、排水ホッパー内の水を抜く。
※水を抜く際は、必ず受け皿等で受けてください。



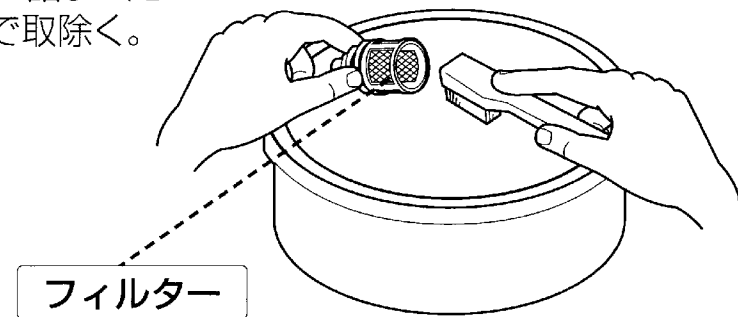
7. 減圧弁の水抜きボタンを押し、配管及び減圧弁内の水を給水口の水抜き栓より抜く。
※水を抜く際は、必ず受け皿等で受けてください。



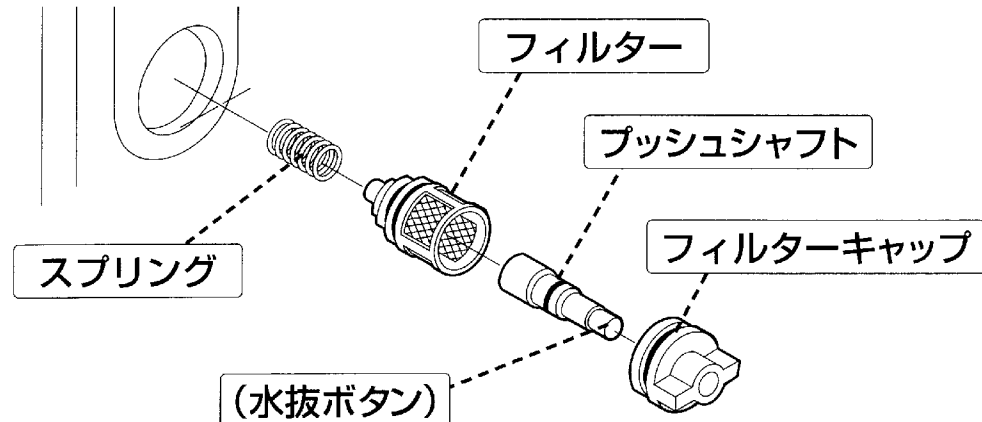
8. フィルターキャップを左に回し、フィルターを取外す。
※水を抜く際は、必ず受け皿等で受けてください。



9. フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取除く。



10. 清掃後フィルターを取付ける。



11. 出湯口、給水口の水抜栓、排水栓及び排水ホッパーの水抜きキャップを閉める。

12. 止水栓を開けて給水し、フィルターキャップ、水抜栓付近から水が漏れていないことを確認する。

定期点検のおすすめ

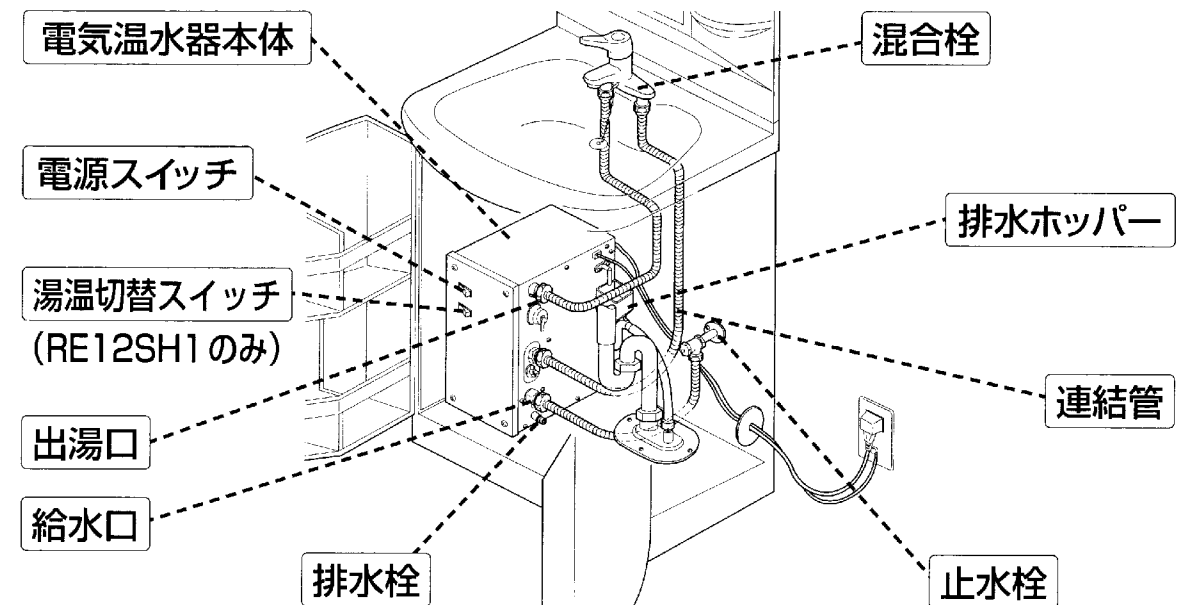
安心して未永く快適にご使用いただくため、お買上げより3年経過した場合は、定期点検をおすすめします。

修理・点検は、お取付工事店・販売店又は、

東陶メンテナンス(株) ☎ **0120-1010-05** にご相談ください。

凍結による破損防止について

..... 施工例



凍結するおそれがある場合は、つぎのどちらかの方法で機器の凍結破損の予防処置を行ってください。

ヒーター通電による方法

タンク内の水抜きを行わない場合は、電源スイッチを『入』にしておいてください。

※必要に応じて各配管に保温材又は、ヒータを巻いてください。

水抜きによる方法

下記手順で水抜きを行ってください。

1. 電源スイッチを『切』にする。
2. 混合栓の水側及び湯側を開け、タンク内の湯を完全に出し切る。

(P9の「水抜き・清掃手順 2」を参照ください)

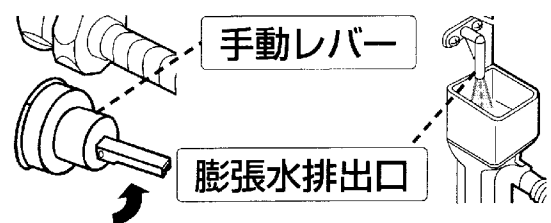
3. 止水栓を閉める。
(P10の「水抜き・清掃手順 3」を参照ください)

4. 混合栓の水抜き栓を開け、混合栓内の水を抜く。
(混合栓を取付けている場合のみ)
(混合栓の水抜き方法は、混合栓の「取扱説明書」を参照ください)

5. 電気温水器本体の排水栓に同梱の水抜きチューブを取付けて排水栓を開け、タンク内の水を抜く。
(P10の「水抜き・清掃手順 4」を参照ください)

6. 出湯口及び給水口の水抜き栓を開け、連結管内の水を抜く。
(P10の「水抜き・清掃手順 5」を参照ください)

7. 逃し弁の手動レバーを引き上げ、膨張水排出口から水を抜く。



8. 排水ホッパーの水抜きキャップを外し、排水ホッパー内の水を抜く。
(P10の「水抜き・清掃手順 6」を参照ください)

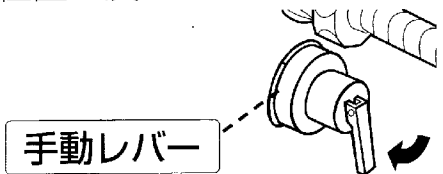
9. 減圧弁の水抜きボタンを押し、配管及び減圧弁内の水を給水口の水抜き栓より抜く。
(P10の「水抜き・清掃手順 7」を参照ください)

以上の操作で水抜きは、完了です。

水抜き後の処置

水抜き後、下記手順で処置を行ってください。

1. 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻す。



2. 出湯口、給水口の水抜き栓、排水栓及び排水ホッパーも水抜きキャップを閉める。

3. 混合栓の水抜き栓を閉める。
(混合栓を取付けている場合のみ)

※給水する場合は、P6の「タンクへの給水」にそって行ってください。

故障かな？と思ったら

現象	確認項目	処置方法
湯が沸かない 湯にならない	電源プラグが完全に差込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差込んでください。
	元電源が入っていますか？	元電源を入れてください。
	電源スイッチが入っていますか？	電源スイッチを入れてください。
	停電していませんか？	停電していないか確認してください。
電源が入らない	空焚きしていませんか？	お取付け工事店又は、東陶メンテナンス(株)に相談してください。 ☎ 0120-1010-05
湯も水もでない 湯量が少ない	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	減圧弁のフィルターが詰まっていますか？	フィルターの掃除を行ってください。 (P9～P11を参照してください)
	断水していませんか？	断水していないか確認してください。
漏水している	機器本体からの漏水ですか？	お取付け工事店又は、東陶メンテナンス(株)に相談してください。 ☎ 0120-1010-05
	配管接続部からの漏水ですか？	漏水箇所を閉め直してください。
湯が臭う 湯が汚れている	タンク内や配管に工事の際の油や溶液が残っていませんか？	タンク内に湯を通し、P9～11Pの手順でタンク内の掃除を行ってください。

つぎのような場合は、故障ではありません

現象	理由
使用中に湯がぬるくなる	連続して湯を使うと、湯がぬるくなります。本製品は、タンクに貯めた湯を使用するため、連続して使用された場合は、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない 沸かし上げに時間がかかるようになった	冬場は、水温が低いため、湯温の低下が著しくなり沸かし上げに時間がかかります。
電源スイッチのランプが消灯している	タンク内の水が沸き上がると電源スイッチのランプは、消灯します。
膨張水排出口から湯がポトポト滴下する	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になるため逃し弁が作動したためです。 膨張水排出口 排水ホッパー 液が滴下する
湯温切替スイッチが点灯しない	湯温切替スイッチにはランプがないため点灯しません。

アフターサービス

保証について

本製品は、お取付け日から1ヵ年保証です。
この取扱説明書の最終ページが保証書になっています。必ず「お買上げの販売店又はお取付け工事店・取付け日」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

保証期間中に修理を依頼される時

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認ください。
なお、異常のあるときには、お買上げの販売店・お取付け工事店又は

東陶メンテナンス(株) ☎
0120-1010-05

に修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。

〈連絡していただきたいこと〉

- ご住所・ご氏名・電話番号 ●製品名・品番・お取付日(保証書をご覧ください)
- 故障内容・異常状況 ●訪問ご希望日

保証期間経過後、修理を依頼される時

東陶メンテナンス(株)にまずご相談ください。
修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。

なお、補修用性能部品とは、製品の機能を維持するための部品です。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料) 部品の寿命における、一般的な交換時期のめやすは以下の通りです。なお、交換についてはお取付け店又は東陶メンテナンス(株) ☎ 0120-1010-05 (フリーダイヤル) にご相談ください。
※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」(5ページ)をご覧ください。

部品名	交換時期のめやす (お取付け日より)	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・わき上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。 水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

仕様一覧表

機種	RE06S1	RE12SH1	
定格	電圧	100V	
	周波数	50/60Hz	
	消費電力	600W	505W
製品寸法	幅175mmX奥行285mmX高さ390mm	幅242mmX奥行320mmX高さ402mm	
製品質量	6kg(満水時約12kg)	8kg(満水時約20kg)	
沸き上がり温度	約85℃	約60℃(約85℃切替可)	
沸き上がり時間(入水温15℃)	約50分	約1時間20分(約2時間)	
給水方式	先止め式(減圧弁、逃し弁内蔵)		
安全装置	温度過昇防止器(手動復帰式バイメタル)		
使用水圧	0.05~0.75MPa		
使用可能雰囲気温度	0~40℃		

TOTO®

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お取付け日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取付け工事店・販売店又は東陶メンテナンス（株）（フリーダイヤル ☎ 0120-1010-05）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ		様
	おところ 〒		
お工事取付店	〒		TEL
	TEL		
お取付け日	年	月	日
品番			

保証対象機種品番	RE06S1 RE12SH1
保証期間	お取付け日から1ヵ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、お取付け年月日、お取付け工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがって正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付け工事店・販売店又は東陶メンテナンス（株）にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前にお取付け店にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取付店に修理をご依頼できない場合には、東陶メンテナンス（株）にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部及びその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でもつぎの場合には有料修理となります。
 - 一般的な洗面器以外（例えば業務用での使用又は車両・船舶への搭載等）で使用した場合の不具合。
 - 空焚等、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
 - メーカーが定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造等に起因する不具合。
 - 建築躯体の変化等に起因する不具合、又塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
 - 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波等天変地異、凍結、又は戦争・暴動等破壊行為による不具合。
 - 消耗部品（Oリング・パッキン等）の消耗に起因する不具合。
 - 電気・給水の供給トラブル等に起因する不具合。
 - 指定規格以外の電気（電圧・周波数等）の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
 - 給水・給湯配管の錆や砂・ゴミ等異物流入に起因する不具合。
 - 温泉水、井戸水等であって水道法に定められた飲料水の水质基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
 - 輸送・搬入・移動等の落下や転倒、接触等に起因する不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、お取付店名、お取付日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問合わせください。

東陶機器株式会社